

## ＜都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議＞報告

報告：木村浩美

★開催日時：2021年11月11日（木） WEB開催

（内容）

### 1. 情報提供

#### ① 医療計画における在宅医療について

訪問看護は第6次医療計画の在宅医療に伴い指標が追加された。

5疾患（がん・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）と5事業

（救急医療・災害時医療・へき地医療・周産期医療・小児医療）及び在宅医療。

令和6年度から「新興感染症等の感染拡大時における医療」が追加される。

第8次医療計画の検討会（WG）が動いている

#### ② 令和3年度日本看護協会訪問看護関連事業の紹介

訪問看護ステーションは、2021年4月1日現在13003事業所が稼働

訪問看護の常勤換算は、3.6人（看護職員に限ると2.6人）

西日本は、従事者数ともに多職種が多い。1036人（2018年）

日看協は訪問看護関連で「訪問看護師倍増策の推進」を挙げていたが、達成に向けた方策として、「訪問看護総合支援センター」の設置を進めていく

### 2. 事業紹介

#### ① 訪問看護総合支援センターの立ち上げと活動

試行事業：2019（岡山県）、2020（山形県・新潟県・富山県）、

2021年（埼玉県・長野県・静岡県・島根県・香川県）

機能：1）事業所運営基盤整備支援、2）訪問看護事業所の開設支援、

3）潜在看護師・プラチナナース等の就業及び転職促進 4）人材出向支援

5）新卒看護師採用に向けた取り組み 6）訪問看護に関する情報分析

7）教育・研修実施体制の組織化

現在全国に看護協会が実施主体で設置しているのが、18カ所

訪問看護ステーション連絡協議会設置が、4カ所

その他組織設置が、1ヶ所

#### ② 看多機の運営と設置推進に向けた取り組み

全国744事業所開設（2021年3月時点）

### 3. グループワーク G9: 栃木、石川、島根、熊本

「テーマ：訪問看護総合支援センターの設置推進にむけて」

グループ内の県では、熊本県が上記センターに近い内容の事業を「訪問看護サポートセンター」で実施しており、3）はナースセンターと連携を強化し、5）に関して今後の検討課題である。他県は、看護協会と連絡協議会の連携がまだまだ不十分なところもあり、熊本は行政・医師会も含めて連携が図れていると実感した。